



本日は13:30より市との懇談会。障がい福祉課より石黒課長、ワーカーの澁谷さんがお見えになります。海老名市の精神障がいの福祉サービスについてお聞きしたり、日ごろ感じたり考えていることを率直に、語り合ひましょう。

[報告]

*5/19 2πrが誇るエッセイスト津田さんが、じんかれん総会後「家族の想い」について講演をなさいました。時にユーモアを交え参加者を笑わせながら、本人と家族の日常生活の苦労や喜び、新たな発見や工夫、日本の医療の在り方への疑問など、参加者の心に響き共感を呼ぶ素晴らしい講演でした。その後、6月9日に横須賀の家族会「つばさ」からの依頼で『オヤジが変われば息子(娘)も変わる』という題で講演をなさったそうです。2πrとしてとても誇りに思います。私達の定例会でも近いうちに講演をお願いしましょう。

2πrとして海老名市議会に陳情書を提出しました。欧米諸国と比べ50年も遅れている日本の精神科医療の主な原因になっている『精神科特例』を廃止するよう市議会として国に意見を提出してくださいという陳情書です。6月の議会で審議され17日に採択か不採択かの議決あるそうです。すぐに「廃止」は無理かもしれませんが、じんかれんやみんなネットと共に粘り強く国に訴えて行かなければならないと考えます。精神障がい者の差別、人権にも関わる『精神科特例』は一刻も早く撤廃しなければ病気の本人たちが浮かばれません。

日本で初めての精神科病院、(現都立松沢病院)を創った呉秀三が100年以上も前に「わが国十何万の精神病患者はこの病を受けたるの不幸のほか、この国に生まれたるの不幸を重ねるというべし」と述べました。確かにこの100年の間に日本の精神科医療は少しずつ良くなってきています。しかし、今も精神障がい者が置かれている状況は、他の病気の患者と比べ、かなり厳しく辛いものがあります。

「精神科の患者も他科の患者と同じレベルの医療を受けさせてください」というのが今回の陳情書の趣旨です。
⇒ 別紙と参考資料

[予定]

*中新田に精神障がい者GH「にじのはし」が7月にオープン！チラシを回覧します。

内覧会 6/27(月)から30(木)10時~15時 中新田 2-22-6 連絡先:竹田さん(09065498815)
見学は2πrでまとめてみましょうか。勿論個人でも可能です。参加したい方は6月24日までに役員にご連絡ください。

*7/3(日) 11:00~大段さんの当事者のための「命の料理教室」中新田コミセン 500円

*7/11(月)(土) イオン黄色いレシートの日 お買い物後黄レシートを2πrのボックスへ

*7月定例会は 7月9日(土) 10:30~12:00 第1、2会議室

13:00より高森先生のSST学習会を(コロナの為前回2月に実施できず)約半年ぶりに行います。皆さんの個々の悩みを出し合い先生からのアドバイスを頂き、自分たちも意見を出し合いながら家族として本人へのより良い接し方を学びましょう。